

質問に対する回答(埼玉県立病院の診療材料等調達・物品管理業務)

No	質問箇所	質問項目	質問	回答案
1	プロポーザル説明書	3参加資格の確認 (6)留意事項 ア	配布予定の各県立病院の診療材料リストはデータで配布するか。 診療材料リストに品目ごとのJANコードおよび最新の納入価、消費数等は含まれているか。	診療材料リストはエクセルデータを配布します。 当リストにはJANコード、年間使用見込み数量、基準単価を記載しています。
2	プロポーザル説明書	7提案書の提出 (1)提出書類	業務体制調書に記載の業務責任者が、稼働までに変更を余儀なくされた場合、 病院の承認のもと、同条件に一致した者を代わりに配置することは可能か。	やむを得ない事情がある場合、業務責任者の経験年数が同条件以上であれば 受託後に協議可能です。
3	プロポーザル説明書	7提案書の提出 (5)提案書の内容	その他関連書類は、ア～オの大項目の補足資料という認識でよいか。 また、表紙はページ数に含まないという認識でよいか。	その他関連書類は、ア～オの大項目の補足資料として作成してください。 また、表紙はページ数に含まれません。 なお、提案書は片面印刷として20ページ以内で作成してください。
4	プロポーザル説明書	8提案書提出後の予定 (2)ヒアリング実施方法	WEBヒアリング時、プロポーザル参加者には別会場が用意されるか。	別会場の用意はありません。 プロポーザル参加者は各営業所等から参加をお願いします。詳細については、別 途、プロポーザル参加者に通知します。
5	プロポーザル説明書	9ヒアリング審査 (1)	業務運営に従事する者とは、院内に常駐しないが、業務運営に携わるスタッフも 該当するか。	業務運用に携わる院内非常駐者を参加者とすることができます。ただし、参加者 には必ず院内常駐者を含めて下さい。
6	プロポーザル説明書	9ヒアリング審査 (2)	20分の説明(プレゼンテーション)とは別に質疑応答は何分間を予定しているか。	10分間を見込んでいます。 プロポーザル参加者数によって調整します。
7	提案書評価基準	10役務費用	役務(委託料)に下限額の設定はあるか。	下限額の設定はありません。
8	共通仕様書	1目的 (8)医薬品の搬送・物品管理、 情報管理	情報管理とは何を指しているか。	有効期限確認、納品検品時の商品パッケージ変更、商品名変更など製品の変更 情報の提供を指しています。
9	共通仕様書	2概要 (3)業務内容 カその他業務	循環器・呼吸器病センター特記仕様書が添付されていない。	循環器・呼吸器病センターの特記仕様書を追加するため、「05-1 仕様書」のPDF ファイルを「05-1 仕様書(修正版)」に差し替えました。
10	共通仕様書	4受託者の業務体制 (2)	「物品管理業務の経験」とは、本業務内容と同様の業務経験を有していればよいか。	お見込みのとおりです。
11	共通仕様書	4受託者の業務体制 (5)	300床以上の病院において、複数年以上物品管理業務の経験を有するものを、業 務責任者含め最低2名、各施設ごとに配置すればよいか。	お見込みのとおりです。
12	共通仕様書	5物品管理業務 (1)購入管理業務	「一括購買品目に関わらず当該施設が個々に指定する品目」と記載があるが、一 般消耗品や消耗備品など、診療材料以外も含まれるか。	以下の品目が含まれます。 循環器:検査試薬 がん:消耗品、印刷物、検査試薬 小児:消耗品、印刷物
13	共通仕様書	5物品管理業務 (2)在庫管理業務 ア定数管理業務 (1)管理方法	現在SPDラベルで管理している消耗品、印刷物、検査試薬はあるか。	以下のとおりです。 循環器:検査試薬 がん:消耗品、印刷物、検査試薬 小児:消耗品、検査試薬
14	共通仕様書	5物品管理業務 (2)在庫管理業務 イ棚卸業務	棚卸、有効期限管理の対象物品を教えてください。	SPD業者が管理する全ての物品(病院資産在庫を含む)が対象となります。
15	共通仕様書	5物品管理業務 (3)品質管理業務 ア有効期限管理	システムデータ上から抽出した有効期限管理リストの対象品目を教えてください。 また、上記のリストには病院の資産在庫も含まれるか。	SPD業者が管理する全ての物品(病院資産在庫を含む)が対象となります。
16	共通仕様書	5物品管理業務 (4)物品管理システム	受託者の持ち込む物品管理システムは、院外のサーバーと接続することは可能 か。	受託者が設置する物品管理システムは、受託者独自のネット回線(受託者負担) に接続して使用するため、委託者が外部との接続を制限することはありません。
17	共通仕様書	7一括調達業務 (1)対象物品	一括調達の対象として、一部の検査試薬(毒劇物も対象)と記載があるが、これら については供給した時点で購入という認識でよいか。	お見込みのとおりです。

質問に対する回答(埼玉県立病院の診療材料等調達・物品管理業務)

No	質問箇所	質問項目	質問	回答案
18	共通仕様書	7一括調達業務 (2)業務内容	「対象物品には委託者が加盟する一般社団法人日本ホスピタルアライアンスを通じて調達する診療材料(以下、NHA選定品)も含まれるため、一般社団法人日本ホスピタルアライアンスの定める規定等に基づき必要な事務を実施すること」と記載があるが、規定における必要な事務とは何かを教えてください。	・県立病院はNHA選定品に係る請求代行を外部委託しているため、NHA選定品に限り、県立病院が指定する外部委託業者への請求事務が発生する。 ・県立病院がNHA選定品に切り替えるために必要な事務(NHA選定品切替提案、検討会議参加、院内商品サンプル配布、アンケート回収、切替後の現場フォロー)
19	共通仕様書	7一括調達業務 (2)業務内容 ウ基準品目と基準額、削減額 (ウ)削減額	2021年5月以降に採用したNHA統一価格付与品に係る還元金を削減額に含めるとあるが、毎月還元金の算定額を提供していただけるか。	半年(4月、10月)ごとにその間のNHA還元金確定額を提供します。
20	共通仕様書	7一括調達業務 (2)業務内容 オその他 (I)	「採用している診療材料(単品)の合計金額と比較し、当診療材料で構成されたメーカーセットが安価な場合は、メーカーセットを調達し、単品にバラして運用すること」とあるが、手術室において、手術キットが安価な場合、構成品を単品にバラして運用することでよいか。	メーカーが販売しているセット品が、病院採用品で構成されている場合、それぞれを単品で購入するより安価であれば、セット品として仕入れ、バラして運用してください。
21	共通仕様書	8手術室支援業務 (2)データ分析業務	手術収入情報等は、事前に病院から情報提供があるか。	病院から手術収入情報(EFファイル)を提供します。診療材料支出情報は受託者が作成してください。
22	共通仕様書	8手術室支援業務 (3)定型レポート報告業務	手術室稼働分析レポートは受託者が日々の運用で必要な情報を取得し作成するのか。	病院からレポート作成に必要なデータを提供します。
23	共通仕様書	9その他関連業務 (2)助言・協力・提案等 ウ議事録の作成	議事録は全病院で様式を統一してよいか。	様式については、受託後に協議します。
24	がんセンター特記仕様書	1薬剤管理支援業務 (1)管理対象薬剤	麻薬・覚醒剤原料・毒薬・向精神薬は管理対象外か。	お見込みのとおりです。
25	がんセンター特記仕様書	1薬剤管理支援業務 (2)管理対象部署	「ただし、内容について見直しがあった場合は臨機応変に対応すること。」とあるが、明らかに業務負担増加(人工・作業時間)が見込まれる場合、協議は可能か。	協議可能です。
26	がんセンター特記仕様書	1薬剤管理支援業務 (4)搬送・払出業務	「各項目の該当曜日が休日にあたる場合には、委託者が事前に振替日を指定する」とは、例えば休日の業務分を前後曜日に対応するように調整するという認識でよいか。	お見込みのとおりです。
27	がんセンター特記仕様書	1薬剤管理支援業務 (5)その他	3日以上の子休の場合、最低1日は出勤しなければならないという認識でよいか。	連休最終日及びその前日を除き業務を実施してください。 例:7日間の連休の場合、1~5日目が出勤、6、7日目が休暇となる。
28	小児医療センター特記仕様書	1薬剤管理支援業務 (1)管理対象薬剤	麻薬、向精神薬以外に、覚醒剤原料・毒薬も管理対象外という認識でよいか。	お見込みのとおりです。
29	小児医療センター特記仕様書	1薬剤管理支援業務 (2)管理対象部署	「ただし、内容について見直しがあった場合は臨機応変に対応すること。」とあるが、明らかに業務負担増加(人工・作業時間)が見込まれる場合、協議は可能か。	協議可能です。
30	精神医療センター特記仕様書	1一括調達業務 (3)供給頻度	3病院の院内倉庫を活用した供給運用でもよいか。	当運用は想定していません。
31	別紙6【小児医療センター】		「スタッフ院内ユニフォーム(中材含む)」、「洗濯費用(中材含む)」と記載があるが、業務内容に滅菌物の回収・搬送などの中材に関わる業務も含まれているか。	含まれません。
32	別紙6【小児医療センター】		「サーバー、院内ネットワークへの接続費用(WEB請求運用に係るもの)」と記載があるが、WEB請求を導入しているのか。	小児医療センターが導入している院内物流システムにWEB請求機能があります。 受託者が設置する物品管理システムと連携していないため、受託者は院内端末等を利用して日々のWEB請求情報を確認するとともに、その情報を物品管理システムに反映させる必要があります。
33	業務量の指標	1埼玉県立循環器・呼吸器病 センターの概要 (3)その他指標	1か月あたりの専門ディーラーからの請求金額 約1,509,658千円は正しいか。	正しくは150,965千円です。 「08 業務量の指標」のPDFファイルを「08 業務量の指標(修正版)」に差し替えました。